

令和7年度

全国学力・学習状況調査の結果 及び 第1回学校評価アンケート集計結果

いよいよ秋の深まりを感じるころとなりました。平素は、本校教育推進のためにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

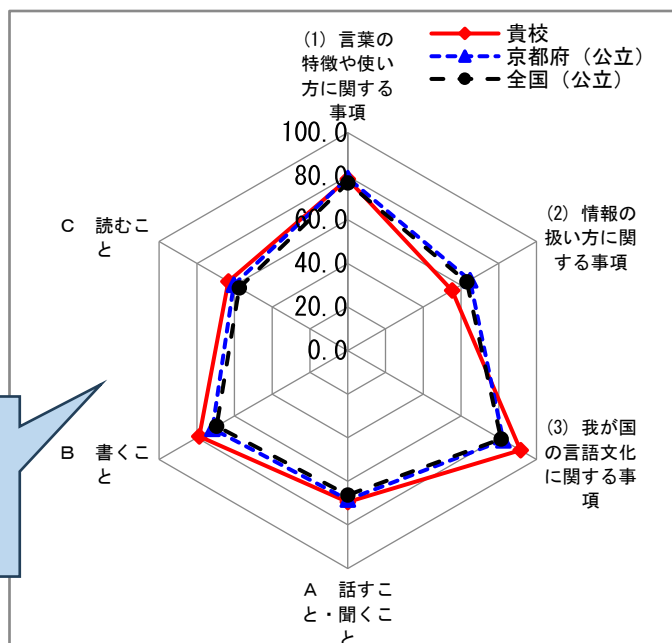
本校の教育活動をより充実させるため、今年度の学校生活などについて、児童・保護者を対象にしたアンケートを実施しました。お忙しい中ご協力頂き、ありがとうございました。6年生児童対象に4月に行われた全国学力・学習状況調査と第1回学校評価アンケートの結果をまとめましたので、お知らせいたします。今子どもたちの学校生活をよりよいものにするため、今後の活動に生かしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

1. 全国学力・学習状況調査の結果から

【国語】

【国語】	平均正答率
室町小学校	72%
京都府（公立）	69%
全国（公立）	66.8%

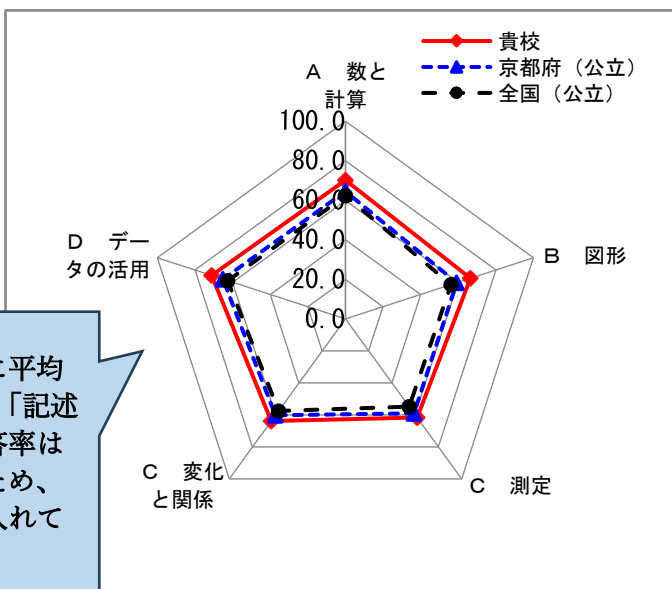
ほぼすべての内容項目で、全国・京都府ともに平均正答率を上回っている。その中で、唯一「情報の扱い方に関する事項」のみ課題が見られる。



【算数】

【算数】	平均正答率
室町小学校	66%
京都府（公立）	60%
全国（公立）	58.0%

すべての内容項目で、全国・京都府ともに平均正答率を上回っている。問題形式の中で、「記述式」については全国京都府ともに平均正答率は30%台。本校については、43.6%であるため、今後も自分の考えを表現することに力を入れていきたい。

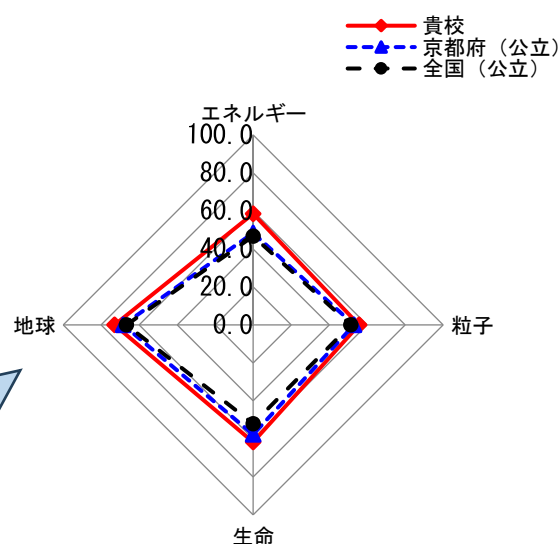


【理科】

【理科】	平均正答率
室町小学校	65%
京都府（公立）	60%
全国（公立）	57.1%

すべての内容項目で、全国・京都府ともに平均正答率を上回っている。

本校児童の課題としては、自ら問題意識をもって友達と協働的な学習を積極的に行い、追究的な教科学習を楽しむ力を伸長してほしい。



2. 学校評価アンケート結果より（R6 年度後期との比較）

	そう思う	大体 そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
【児童】 学校や学級は楽しいですか。	62% (-3)	30%	6% (+3)	2%
【保護者】 楽しく学校に通っている。	67% (+2)	32% (+1)	1% (-2)	0% (-1)

⇒92%の児童が「そう思う」「大体そう思う」と回答しています。保護者の回答では、99%の保護者が肯定的な回答をしています。しかしながら、児童の「そう思う」という回答が3ポイント減少し、「あまりそう思わない」という回答が3ポイント増加していることが気になります。今一度、学校目標「だれもが楽しい室町小学校～今を楽しみ、明日を楽しみにして生きる子の育成～」を目指し、学校行事や日々の教育活動を通して、児童一人一人が楽しいと感じ、活躍できる場を作っていきたいと思います。

	そう思う	大体 そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
【児童】 学校で進んであいさつをしていますか。	57% (+7)	30% (-8)	13% (+3)	0% (-2)
【保護者】 進んであいさつしている。	32% (-1)	39% (-11)	27% (+11)	2% (+1)
【教職員】 子どもたちは進んであいさつしている。	22% (+14)	56% (+18)	22% (-24)	0% (-8)

⇒肯定的な回答をしている児童は、1ポイント減少しているものの、「そう思う」と回答している児童7ポイント増加しています。しかしながら、保護者回答は肯定的な回答が12ポイント減少しています。2学期始めに実施した「あいさつ運動」では、毎日あいさつ運動に参加した計画委員や代表委員の児童の振り返りで、「自分達のあいさつの仕方も見直していかなければならない。」「あいさつをしても、なかなか(あいさつが)返ってこない。」という意見も出ていました。これから、委員会活動などを通じて、児童自身が「あいさつの大切さ」をより感じ、相手意識をもってあいさつができるようにしていきたいと考えています。

また、マナーとしてのあいさつについても、全校で取り組んでいきたいと思っています。

	そう思う	大体 そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
【児童】 学校で進んで読書をしていますか。	61% (+16)	18% (-12)	11% (-6)	10% (+2)
【児童】 家で進んで読書をしていますか。	49% (+4)	23% (-1)	12% (-4)	16% (+1)
【保護者】 読書に進んで取り組んでいる。	32% (-5)	29%	27% (-3)	12% (-2)
【教職員】 子どもたちは読書に進んで取り組むことができる。	6% (+19)	83% (-12)	11% (+7)	0%

⇒本校では、図書ボランティアの皆様による読み聞かせ、読書絵葉書、読書週間の取組、委員会活動など、読書活動を推進する取組が継続して行われています。昨年度より月に1度「家庭読書の日」を設けて、保護者の皆様にもご協力いただき、家庭学習の中に読書を位置づけ、家庭読書を推進する取組を行っています。その成果もあり、児童の意識が向上しているように児童の回答からも感じられます。

☆6年生児童を対象とした令和7年度全国学力・学習状況調査児童質問紙集計結果では、「新聞を読んでいますか。」という質問に対して、全体の22.5%が肯定的な回答をしています。

	そう思う	大体 そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
【保護者】 室町小学校のホームページをよく閲覧している。	12% (-15)	33% (+5)	40% (+3)	15% (+7)
【教職員】 ホームページで積極的に学校生活の様子を発信している。	18% (-3)	18% (-45)	52% (+47)	12% (+1)

⇒保護者、教職員の回答結果を踏まえ、今後教職員はよりホームページを活用して、学校生活の様子や学校の取組を知っていただけるように努めていきたいと思えます。また、保護者の皆様が閲覧していただく機会を増やすための取組も考えていきたいと思えます。とはいえ、以前に比べると個人情報保護の観点から、ホームページの在り方を考えなければならなくなってきています。何をどんなふうに発信していくかをしっかり考えていきたいと思えます。

	そう思う	大体 そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
【児童】 自分たちの住む「室町」地域は好きですか。	73% (+3)	22% (-3)	3%	2%
【教職員】 地域の人材を活用したり、地域素材を教材化したりしながら、教育活動につなげている。	12% (-13)	64% (+14)	24% (-1)	0%

⇒児童の回答結果をみていると、95%が肯定的な回答をしています。この結果から、多くの児童が室町地域に愛着をもっていることがわかります。室町校区には、伝統として大切されてきた地域素材が溢れています。これからも、様々な場面で地域素材を取り上げたり、児童自身が地域素材に気づけたりできるように、学習活動の充実を図っていきたいと思えます。

【学校運営協議会理事会にて、皆様からご意見をいただきました。】

- ・読書に対する興味・関心が高いのはとてもいい。新聞にも興味があることもいい。
- ・学力差も心配であるため、ますます個別の支援も大切になるのではないかな。
- ・学校で学んだことを放課後まなび教室でアウトプットする児童もいる。
- ・挨拶をするとき、恥ずかしそうにする児童もいる。
- ・大人も挨拶を意識して行っていきたい。
- ・困りごとなどを大人に相談できるのはとてもいい。